

ひとり1改革運動

「改革事例の共有化」改革賞

愛護・美化看板をアートギャラリーに活用



新しい美化看板

島田土木事務所
維持管理課・企画検査課

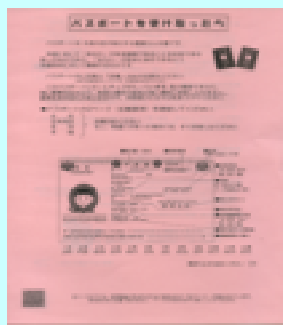
藤枝市大洲地区の栃山川流域に設置した河川美化看板が老朽化したため、新しい看板の設置にあわせ、地域、小中学校、行政が連携し、絵が変わるアートギャラリーとしました。

絵は地元の小中学生が描いた絵を飾り、3ヶ月ごとに入れ替えます。

静岡産業大学
大坪学長から一言

地域社会にも参画してもらうことによって、改革に新機軸を生み出したものです。参画によって美化活動が大きな波及効果を生んでいる面白いケースです。心理的な作用により地域に美化が促進されることでしょう。

パスポート誤発送の防止と 「パスポートを受け取ったら」のSPコード作成



色分け状況とチラシ

中部県民生活センター旅券スタッフ

県内各旅券センターにパスポートを発送する際の整理票とビニールパックの色を決め、作業の効率化とミスの発生防止を図りました。

また、パスポート交付の際に渡すチラシ「パスポートを受け取ったら」にSPコード()を作成し、貼り付けて配布したところ、視覚に障害のある人をはじめ、高齢者等にも音声で情報を提供できるようになりました。

視覚に障害ある人など印刷物の情報受信が困難な方への情報伝達手段で、文書などに貼付する音声情報用コード。活字文書読上装置で、コードを読み上げることができる。

静岡産業大学
大坪学長から一言

障害のある人の立場で考えることは、実際にはなかなか難しいことです。SPコードのような新手段を、障害のある人の立場ですぐ活用し得たのは日頃の心掛けの反映と評価したいです。色分けで仕事の効率化、ミス防止の組み合わせも好事例です。

効果的な滞納整理を追求して

浜松財務事務所納税第2課

自動車税の滞納整理を行う際、月別に滞納整理方針を定め、効果を数値で表したところ、進捗状況を把握しやすくなりました。

また、今後どのような方策を取ったらよいか決めやすくなり、より効果的な滞納整理を追求できるようになりました。

11月一斉電話催告実績(効果)

2. 効果測定(1月末現在)

	回数	実績			率		
		納付	不履行	滞り実到来	納付	不履行	滞り実到来
納付約束	800	397	206	197	49.6%	25.8%	24.6%
分納約束	114	14	50	50	12.1%	43.1%	44.0%
家財へ圧置	518	266	252	-	51.4%	48.6%	-
計	1434	677	508	247	47.2%	35.4%	17.4%

評価資料

静岡産業大学
大坪学長から一言

滞納整理にPDCAを取り入れ、手法の有効性をデータで確かめながら、更なる展開を計るという基本をうまく実際に応用しているところが光ります。

視察調査への情報提供の省力化・効率化

県民部管理局企画監 (ユニバーサルデザイン担当)



台湾からの視察

視察・講演依頼が多く、各人で対応してきましたが、パワーポイントで作成した視察・講演用の共有資料により、英語版、小学生版、中学生版、自治体職員版、地域住民版など対象に合わせて説明資料を用意しました。

これにより、コンパクトでわかりやすい施策紹介を行えるようになりました。

視察研修者の年齢に合わせた説明資料の作成

水産技術研究所富士養鱒場



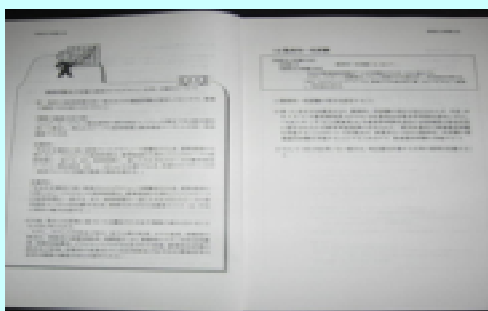
説明用資料

年間1,000人以上訪れる視察研修に対し、パンフレットを用いた説明を行っていましたが、もっと理解を深めてもらう方法はないかと考えました。

そこで、視察研修者の多い小学校3年生用、5年生用、中学校2年生用、一般用、環境教育用と対象に合わせた説明用資料を用意しました。

小中学生が熱心に話を聞くようになり、引率の先生からも好評を得ています。

医薬品等知事承認審査のためのガイドブック作成



ガイドブック

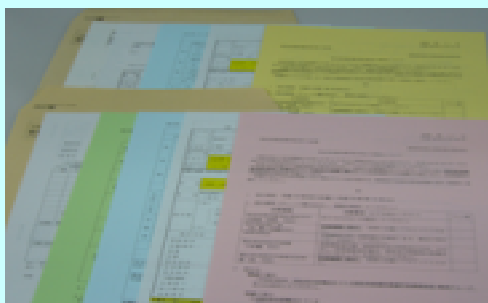
環境衛生科学研究所医薬食品部

医薬品等の知事承認申請書の審査に際しては、記載内容の不備によるやりとり等に時間を要していました。

そこで、申請時の書式で事例を記載し、注意事項等を例示したガイドブックを作成し、ホームページに掲載しました。

これにより、申請書の指摘項目数が減少し、審査の迅速化が可能となります。

特定疾患治療研究事業更新案内の書類をカラー化



更新案内

厚生部疾病対策室

特定疾患治療研究事業の「更新案内」の送付後は電話で多くの問合せがあるため、平成19年度は更新案内をカラーで作成しました。これにより、電話で問合せがあった申請者への対応時間の短縮になりました。

他事務所との会議の合同実施

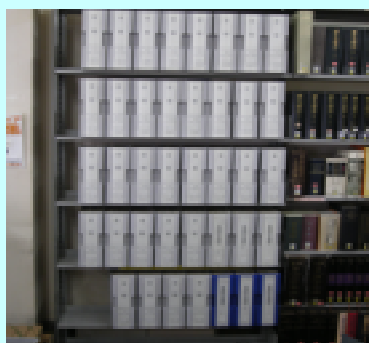
中部健康福祉センター障害福祉課

西部健康福祉センター障害福祉課

福祉関係手当事務の市町担当者会議は、各健康福祉センターで実施していましたが、他健康福祉センター管内の市町まで所管している事務があるため、会議を合同開催しました。

これにより、会議開催が一度で済んだ他、市町の担当者の事務や経費についても負担軽減を図ることができました。

保存年限短縮で蔵書スペースを捻出



現在の官報配架状況

議会事務局議会図書室

永年保存・長期保存の図書・資料、新規に購入した図書等の配架について苦労していましたが、永年保存だった官報の保存年限を段階的に短縮し、5年保存にまでしました。

これにより、棚5本分の蔵書スペースを確保でき、配架もスムーズにできるようになりました。